主催：大阪よどがわ市民生協　ひまわり委員会

参加費無料

南海トラフ地震から命を守る

～3月11日東日本大震災から3年、被害想定と減災の意味～

政府の地震調査委員会は、今後30年以内にマグニチュード8以上の南海トラフ地震の起こる確率が、10年以内に20%程度、30年以内では60%～70%程度であると予想しています。また、起きた場合の地震と津波による死者は最悪の場合、およそ32万人に及ぶとも想定されています。

そこで今回は3月10日、東日本大震災の前日に、南海トラフ地震などの地震の備えや起こった場合の防災、減災について、阪神淡路大震災と過去2度にわたる地震の実例を交えながらテレビ出演や新聞掲載などで活躍しておられる、兵庫県立大学防災教育センター長の室崎益輝氏にお話して頂きます。

講師　　室崎　益輝氏

兵庫県立大学防災教育センター長・神戸大学名誉教授。新聞やTV出演多数

■　**日　時：３月１０日（月）１０時～１２時**

■　**会　場：大阪市総合生涯学習センター第１研修室**
（大阪梅田第２ビル６階）

■　**講　師：室崎　益輝　さん**
（兵庫県立大学防災教育センター長・神戸大学名誉教授）

■　**費　用：無料**

■　**託　児：あり（１歳以上、要予約）**

■　**締め切り：２月２１日（金）**

お申込み・お問い合わせは、組織部まで
ＴＥＬ：０６－６３１９－５６１９
（月～金　午前９時～午後５時）
ＦＡＸ：０６－６３８１－９８４１

「南海トラフ地震から命を守る！」に参加します！

お名前　　組合員コード

（　　）（5　　）　託児ありの場合（　　）歳（男・女）

（　　）（5　　）　託児ありの場合（　　）歳（男・女）

寄せられた個人情報は大阪よどがわ市民生協の組合員活動に関することにのみ使用します。